

## 関遺跡(09 - 2NS)発掘調査 現地公開資料

### 1. はじめに

関遺跡の発掘調査は高知県東部自動車道路(高知南国道路)の建設に伴うものです。工事の前に遺跡の記録をするために平成20年度から行っています。

### 2. 調査期間

自)平成21年8月11日

至)平成21年2月19日(予定)

### 3. 調査面積

8,550㎡

### 4. 調査成果

関遺跡は、南国市大桶地区に立地する遺跡です。周辺には、介良野遺跡や西野々遺跡、田村遺跡群など縄文時代から近世にかけての遺跡が存在しており、向山戦争遺跡や前浜掩体群など太平洋戦争時の状況を物語るものも多く残されています。

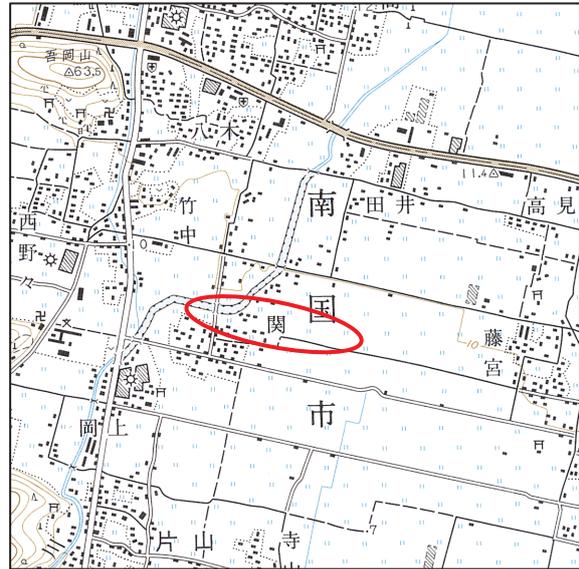
平成20年度の調査では、灌漑用水路として機能していた可能性が考えられる奈良～平安時代(8世紀後半～10世紀)の大溝が検出されました。

本年度は、大きく5区に分けて調査を行いました。調査区の西側Ⅰ区では、溝跡や自然流路等の遺構を確認しました。このうち、自然流路は、Ⅰ・Ⅱ区の両調査区をまたがる遺構です。出土している遺物から、前年度に調査した関の大溝(奈良～平安時代)が作られた時期もしくはそれに近い時期には存在していたと考えられ、中世頃には完全に埋没しています。またⅠ区の西端部では耕作土と考えられる堆積層を確認しています。

Ⅱ区では3条の溝跡を確認しました。用水路と考えられる溝跡や屋敷地を囲む区画溝と考えられる幅約3.2m、深さ60～80cmを測るしっかりとした溝跡を検出しました。

Ⅲ区は宅地であったため大部分が削平されていましたが、江戸時代と弥生時代の遺構を確認する事が出来ました。江戸時代の遺構は屋敷関連のものと考えられます。弥生時代の遺構は確認延長約3.5m、幅約40cm、深さ約10cmを測る弥生時代後期とみられる溝跡です。ほかにも当該期の柱穴が確認されていることから、この溝跡は集落内に存在した排水用の溝と考えられ、当該期の集落が存在していた可能性が考えられます。

Ⅳ区では、弥生時代中期と考えられる溝跡を検出しています。付近からは柱穴など集落に伴う遺構は確認しておらず、これらの溝跡は水田耕作等に伴う用排水路として機能していたと考えられます。



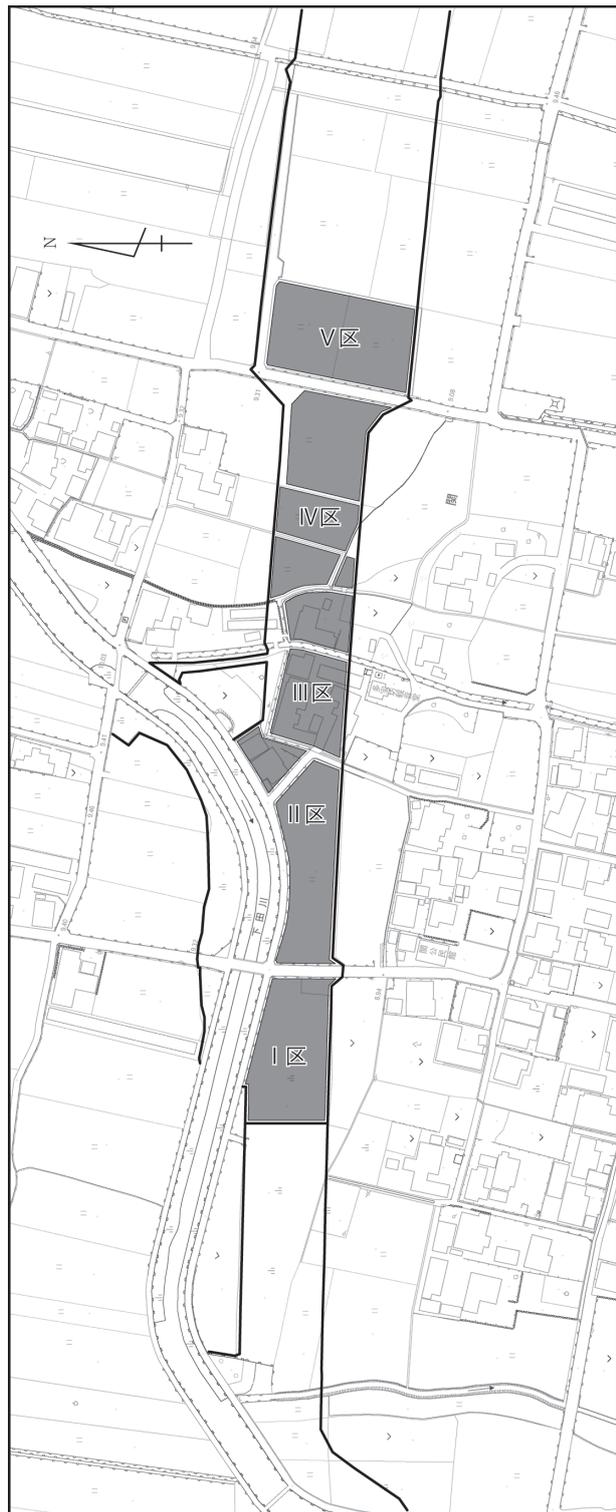
調査対象位置図(S = 1/25,000)

V区では、江戸時代に扁平紐式六区袈裟襷文銅鐸が出土したと云われる関町田遺跡のすぐ南側になります。周辺部より僅かに高いため、江戸時代以降の耕作時に削平されていました。そのため残存状態は良くありませんでしたが、弥生時代中期と考えられる溝跡やピットを検出しています。

### 5. まとめ

I・II区では、奈良～平安時代にかけての耕作地に伴う自然流路が存在し、周辺部に耕作地が広がっていたものと思われます。III～V区では、弥生時代の遺構・遺物が見られ、集落が存在していたと思われます。また、III・IV区では、江戸時代以降の遺物が見られ、屋敷地が存在したと考えられます。

このように関遺跡では調査対象地中央部を中心に弥生時代や江戸時代の集落が展開し、周辺には水田が存在する現在と変わらない風景が広がっていたとみられます。



関遺跡調査区配置図(S = 1/3,000)

なんこくしせきいせきクイズ ことえ  
南国市関遺跡 Q & A

なんこくしせきいせき まな  
南国市関遺跡について学ぼう！

せきいせき  
Q1. 関遺跡って？

やよいじだい えどじだい いせき ならじだい  
A1. 弥生時代から江戸時代までの遺跡です。奈良時代  
へいあんじだいごろ た ようすいろ み  
から平安時代頃の田んぼの用水路などが見つかり  
るよ。

せきいせき まわ いせき まな  
関遺跡の周りの遺跡について学ぼう！

たむらいせき  
Q2. 田村遺跡って？

やよいじだい ちゅうしん  
A1. 弥生時代を中心  
じゅうきよあと そうこあと  
に住居跡や倉庫跡な  
どが400以上も見  
つかっている四国  
しこく  
さいだいきゅう いせき  
でも最大級の遺跡で  
こうちけん だいひょう  
す。高知県を代表す  
いせき  
る遺跡だよ。



にしののいせき  
Q3. 西野々遺跡って？

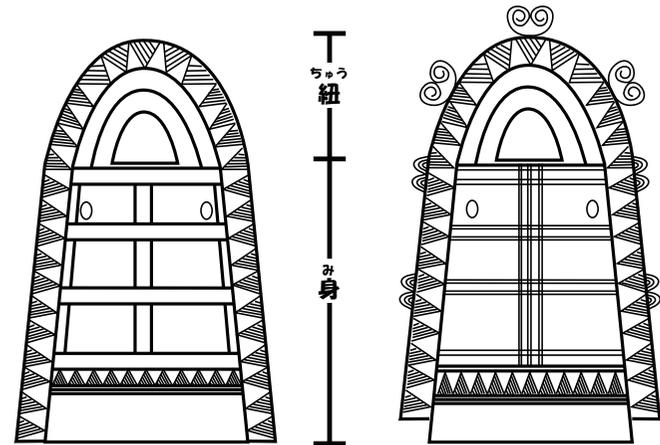
やよいじだい ちゅうせいごろ いせき やよいじだい  
A3. 弥生時代から中世頃までの遺跡です。弥生時代の  
じゅうきよあと ならじだい へいあんじだい やくしよ おも あと み  
住居跡や奈良時代から平安時代の役所と思われる跡が見  
つかっています。

せきまでいせき  
Q4. 関町田遺跡って？

えどじだい どうたく み いせき  
A4. 江戸時代に銅鐸が見つかった遺跡です。

どうたく  
Q5. 銅鐸って？

やよいじだい つく かねがた せいどうき  
A5. 弥生時代に作られた鐘形の青銅器です。



Q6. 高知県では銅鐸はいくつ見つかっているの？

A6. 10点以上見つかっています。南国市では2点と舌  
(銅鐸を鳴らすもの) が1点見つかっているよ。

関遺跡について分かったかな？

「もっと知りたい!」「ここが知りたい!」と思ったら  
高知県埋蔵文化財センターまで。みんなが来るのを楽し  
みに待ってるよ。

高知県埋蔵文化財センター

〒783-0006 高知県南国市篠原 1437-1

TEL 088-864-0671

FAX 088-864-1423



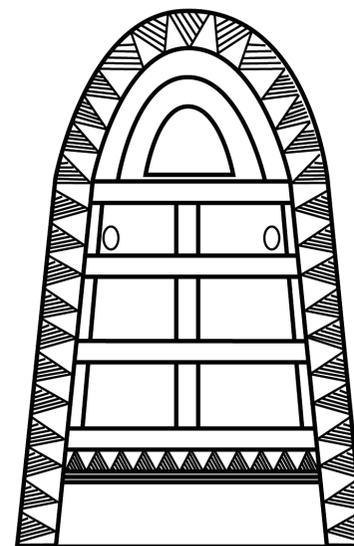
文蔵くん



まいちゃん

南国市

関遺跡



ざいだんほうじん  
財団法人

高知県埋蔵文化財センター

